

「初心者からベテランまで、一緒に写真を楽しんでいます」



今年3月でちょうど設立20年目に入りました。秋には、この節目を記念した撮影会や写真展を行う予定です。

## キヤノンフォトクラブ 東京第3

【写真ジャンル】自由  
【主な例会開催場所】  
一般財団法人 日本カメラ財団 会議室  
(東京都千代田区一番町25)  
【設立年】1996年 【人数】33名(男性27名、女性6名)



### ▶全作品を審査し 入賞作品が決定

さらに、全員の作品からダイヤモンド賞と花丸賞、丸賞を選出。審査は2L判のプリントをテーブルに並べて行います。

### ◀まずはメンバーの ベスト1を選ぶ

例会では、門井先生による作品講評が行われます。1人4点まで提出し、メンバーの作品ごとに、より優れた1点が選ばれます。



### ▶仲よく楽しいクラブ運営

左から、副代表の山下耕平さん、同じく巽憲夫さん、代表の市川弘さん、副代表の千葉達生さん。当日は欠席でしたが、顧問の松本丘さんは精神的支柱となっています。

### ▶HPで情報発信



### ▶昨年9月に入会しました

日比野幾弘さん。メンバーの個性豊かな表現に刺激を受けているそうです。



本クラブHP担当の井上潔さん。小まめに更新し、充実の内容に。見学の問い合わせも増えています。



### ▶撮影会は年に6回

今年2月、上期公式撮影会で日光へ。先生の指導を受けながら、幻想的な雪景色を撮影しました。撮影会はメンバーみんなの楽しみの一つです。

## 自由なジャンルで楽しく 自分の表現を追求しています

キヤノンフォトクラブ東京第3は、1996年に発足しました。講師は桜井始先生でスタートし、2012年からは後任に門井ゆりか先生を迎えて活動しています。

本クラブの特徴は、初心者からベテランまでが自由なジャンルで楽しく自分の表現を追求すること。仲間のさまざまな写真に触れながら、ステップアップしていきます。

例会では作品をプロジェクターに投影して行う講評に加え、プリントしたものを審査し入賞作を選出。その結果は年度賞に反映されることもあり、皆さん真剣です。

「私の講評は少し厳しいかもしれませんが」と話すのは、門井先生。しかし、その細やかな的確な指導が一人一人に成果をもたらし、確かなレベルアップにつながっています。



### 門井ゆりか先生

1978年、富山県生まれ。金沢大学工学部卒業。電気機器メーカー勤務の後、写真事務所のアシスタントを経て、2006年に独立。現在は雑誌の執筆、写真教室の講師、ウェディングやポートレート撮影を中心に、ライフワークとしてスナップや風景写真を撮影。EOS学園東京校講師。

### 2015年度の 主な活動予定

【例会】10回 第3金曜日、17時45分～20時  
1月(総会・新年会)、2月、3月、4月、5月、6月、7月(勉強会)、9月、11月、12月  
【撮影会】6回(公式撮影会2回、自主撮影会4回)  
6/7(水元公園)、9/13(未定)、10/18～20(青森県下北半島)、11/29(本土寺)  
【写真展】1回 9月下旬～10月上旬ごろ開催予定

例会、撮影会ともに門井先生が指導しています。撮影会は原則としてバスを利用し、年に1、2回は1泊2日の撮影会を行います。今年は設立20周年を記念して、10月に2泊3日で青森県下北半島へ。また、写真展では「笑顔」をテーマに作品を発表します。

クラブの見学はいつでも大歓迎!  
お気軽にお問い合わせください

キヤノンフォトサークルお問い合わせセンター: 050-555-90093 (9:00～18:00)  
キヤノンフォトクラブ東京第3 HP: <http://photot3.com/>